

国臨協新潟地区会会報

朱鷺つと

2017年 1月発行
第79号

発行者 : 山崎 正明 (さいがた)
編集委員 : 渡辺 靖 (西新潟中央)
: 舘野 直道 (新潟)
: 田辺 恵梨 (さいがた)



富士急ハイランドから富士を望む(撮影:新潟病院 加藤梨紗)

謹賀新年



新潟地区会の皆様 本年もよろしくお願いたします

平成28年度役員一同

役員挨拶



会長 山崎 正明
さいがた医療
センター

明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
さて、今年の十二支は「酉(とり)」、干支で言うと「丁酉(ひのととり)」だそうです。某雑学サイトによりますと、丁は「安定する」、酉は「実る」という意味があり一見とても良い年になりそうですが、陰陽五行説では丁と酉は相克の関係で、互いに打ち消し合って世の中が不安定となり混乱するとの予想です。新年早々、何だか暗い感じになってしまいましたが、『産みの苦しみの未来への希望や幸せも垣間見える』との若干前向きな記載もありますので、この一年は【忍の一字】で来年以降の地固めを行うことが大切だと個人的には考えております。
皆様にとって地区会の各行事が有意義なものとなるよう役員一同精一杯頑張ってお参りますので、本年もご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



副会長 渡辺 靖
西新潟中央病院

新年明けましておめでとうございます。新潟地区会会員の皆さまにおかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年の定期総会におきまして新潟地区会副会長を拝命致しました西新潟中央病院 渡辺です。はなはだ微力ではありますが、山崎会長をしっかりとサポートし、新潟地区会を皆様にとって意義かつ実り多き会にすべく頑張りたいと思っております。
さて、友人・知人から年賀欠礼の葉書がここ数年多く届く様になりました。「親の世代が次々と亡くなっていく年回りになったんだな。」と思うと同時に「その分、自分も年を取ってきたな。」と感じる瞬間でもあります。若い方にはピンと来ないとは思いますが、あっという間です(ホントですよ!)。やべきことをやるのが、いかに大切かをヒシヒシと感じるこの頃です。新潟地区会においても、やるべきことをタイムリーにやって行かなければと考えております。皆様のご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。



理事 館野 直道
新潟病院

あけましておめでとうございます。
引き続き役員をさせていただきます。昨年は異動により前任者から引継ぎ、何もわからないまま過ぎてしまいました。会員皆様には多大なご迷惑とおかけしと思っております。また色々助けていただき感謝しております。本年は地区親睦会・定期総会など新潟病院が担当となります。チーム力を発揮し準備していきたいと思っております。本年もよろしくお願い致します。



理事 田辺 恵梨
さいがた医療
センター

明けましておめでとうございます。
新潟地区会会員の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
今年度より国臨協関信支部新潟地区会理事を務めさせて頂くことになりました、さいがた医療センターの田辺です。地区会理事を務めるのは初めてなので何分不慣れなところも多いと思いますが、より良い新潟地区会になるように活動してまいります。今後ともご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

定期総会・研修会報告

『新潟地区会定期総会・研修会を終えて』

さいがた医療センター 水澤 望



平成28年10月15日(土)、さいがた医療センターにおいて第36回定期総会および研修会が開催されました。当日は会員18名の参加があり、来賓として林臨床検査専門職、岩崎副支部長にご臨席いただきました。

研修会では初めに、舞台や映画等でご活躍中の新潟脳外科病院・病理部主任の平田誠市先生より「私のワークライフバランス～演劇との出会いで得られたもの～」と題し、現在に至るまでの過程や俳優業と検査業務の両立についてご講演いただきました。大変興味深い内容で、特に「1つでも夢中になれる趣味を持ち、仕事と両立させることで各々の人生が豊かになる」というお話に感銘を受けました。熱く語られている先生の姿はとても生き生きとしており、拝聴している私も演劇に興味をそそられるような内容でした。続いて林専門職から「伝達事項ならびに会員の皆様に向けて」と題して関信グループの現状や各種認定試験やNCとの人事交流、主任候補者選考試験等についてのお話を伺いました。

定期総会では、初めに岩崎副支部長にご挨拶と支部の活動報告をしていただいた後、平成27年度経過報告、平成28年度事業方針(案)等について審議され、すべて承認となりました。

その後の懇親会では、短時間でしたが、賑やかな雰囲気の中で親睦を深めることができました。

最後になりましたが、お忙しい中ご講演いただきました平田先生ならびに林専門職、ご臨席賜りました岩崎副支部長、また諸準備をしてくださった新潟地区会役員の皆様に感謝いたします。



研修会報告

『新潟地区会主催・腹部超音波検査研修会』に参加して

新潟病院 菅井めぐ美

平成28年12月3日国立病院機構新潟病院において新潟地区会主催・腹部超音波検査研修会が開催されました。関信支部で行われる研修会には興味があっても遠距離で、なかなか参加できる回数にも限りがありました。今回関信支部のご協力をいただき研修会を開いていただいたことに大変感謝いたします。

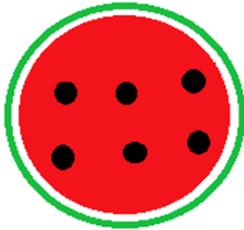
当日は午後から一部と二部に分かれて一部では腹部領域の講義を、二部ではハンズオンでの実習を行いました。ルーチンアドバイザーで国立がん研究センター中央病院の宮越 基先生と、中谷 穂先生にご講義していただきました。

講義では動画をまじえて、症例の特徴をわかりやすく教えていただきました。普段ルーチンで出会う症例から、教本でしかみたことのない希少な症例までたくさんのスライドと共にご説明いただきました。CTやMRIでの見え方、病理結果なども合わせての説明もあり、とても内容の濃い講義でした。動画で見せていただくとその前後の臓器の配置なども頭に入り、大変わかりやすかったです。脾臓など描出できただけで満足するのではなく、そのまわりに所見はないかな、と探す姿勢が大切だと話されていたのが印象に残っています。まさに自分のことを言っているようでした。

アーチファクトによって見えづらい時には超音波装置の設定やプローブもかえながら探し出していくこと、体位や呼吸にも注意を払い検査をすすめていくコツなども教えていただきました。長期療養中の描出しづらい患者さんでも、何もしないで「出ない出ない」というのではなく最大限の努力をした上で検査をすすめていきたいと思えます。

私は腹部超音波の経験実績も少なくまだ初心者で、解剖学的知識もうろ覚えでしか頭に入っておらず、今回の研修会では勉強不足を痛感しました。解剖学や病態の理解を深め、日々の超音波検査をていねいにこなす経験を積んでいきたいと思えます。

最後になりますが、お忙しい中ご講演いただきました宮越先生、中谷先生、ルーチンアドバイザー派遣をしていただきました関信支部並びに企画していただきました新潟地区会役員の皆さまに心より御礼申し上げます。



形態：すいか
内部：赤いところ
境界：皮
輪郭：皮
辺縁：白いところ

(中谷先生より)

↑所見の書き方についてすいかを例えにして教えていただきました。



年頭にひと言・二言・三言

- ・腹八分目、減酒、一日一万歩を目標に過ごして、健康体になりたい・・・
山崎 正明
- ・今年は神戸牛、広島牡蠣、仙台牛タンと、美味しいラム酒が飲みたいな！
平原 博美
- ・みなさ～ん おげんきですかー 良いお年を！ 菊間 伸二
- ・結婚します！！！！ 島田 朋幸
- ・去年よりも、もっと素敵な年にする(。>_<)頑張りマス!! 田辺 恵梨
- ・今年こそたくさんの出会いをして、運命の人に出会えるよう
頑張りたいです(´ω´)♪ 水澤 望
- ・北の大地へ足を踏み入れよう！お休みよろしくお祈りします
石塚 浩章



さいがた医療センター



西新潟中央病院

- ・めざせ！神ってる検査科！ 菅 孝
- ・何事もひとつひとつ確実に実行！ 渡辺 靖
- ・睡眠医療認定技師を目指す。 ピコ太郎Ⅱ
- ・生活のリズムを整え、朝型人間になる。
今年も風邪をひかない。 (H.H)
- ・精度管理を徹底する！
ついでに体重と酒量も制限管理する！！ アラフィフ男子
- ・体力をつけて、健康に過ごす。 土田昌美
- ・なるべく階段を使うようにする。 霜田由美子
- ・2017年こそ禁煙！！ Yasu



新潟病院

- ・早いもので新潟病院に職場長として赴任し3年目となります。
臨床検査科とスタッフのために私なりに色々な種まきを行って来ましたが、いよいよ収穫の年となります。
さて良い方向に行くか・・・楽しみにしております。今年も私の好きな言葉である「窮すれば通ず」で行きたいと思います。
齊間 理
- ・昨年はひよっこ副技師長。未熟をスタッフが支えてくれました。今年は支えられる存在に！鶏に成長できるか？ 館野 直道
- ・Result is everything. If you want the rainbow, you gotta put up with the rain.
Some people feel the rain. Others just get wet. By Mitsutoshi Yanagita
- ・HbA1cが高い。米の量をへらす。ヒト遺伝子検査の信頼性を証明する。公言すれば・・・しんのすけ作りたい。渡部 弘美
- ・年々 体力の衰えを感じる今日この頃 今年も現状維持を目標に少し頑張ってみたいと思います。南雲 伸夫
- ・今年も超音波検査士認定試験に挑戦します。残りあと少しラストスパートで力を出しきりたいと思います(*^_^*) (M. S)
- ・よく食べ、よく寝、よく笑い、毎日健康に♪♪♪ A.N
- ・週末の野菜作りにチャレンジ。(タマネギ、キュウリ、トマト、サラダ菜、ジャガイモ、なす、カボチャ、ニンジン等) S.K
- ・無事故無違反で運転。仕事では、緊急検査士の資格がとれたらいいなあ。 加藤 梨紗
- ・たおやかに しなやかに 経験を重ねて 岩間 裕子

趣味のコーナー

『私の趣味』 新潟病院 加藤 梨紗

私の趣味はドライブと美味しいもの巡りです！

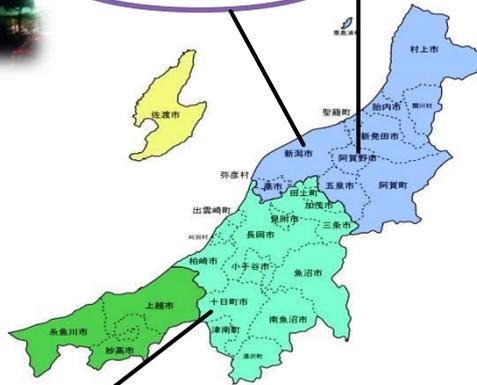
今年5月に免許を取り、運転にもだいぶ慣れてきたので話題の美味しいお店に運転していくのが最近の休日の楽しみです。

さて、そこで今回は新潟のオススメ釜飯特集をします。



五頭の山茂頭
新潟市中央区鳥屋
447-1

山清水
阿賀野市1178



峠の茶屋 蔵
十日町市 儀明 217-1

まず一件目は十日町にある**峠の茶屋 蔵**です。

ここは、最近話題の「孤独のグルメ」という番組で紹介されたお店です。店内はテーブル席3つにお座敷2つとカウンターという作りになっていて、どこか落ち着く雰囲気のお店です。

メインの釜飯ですが、魚介、山菜、鶏肉ととにかく具材が盛りだくさん！

その分味も深みのあるものでした！

実はここ、角煮もおいしかったです(笑)



二件目は新潟市鳥屋野にある**五頭の山茂頭**です。

新潟市の釜飯といえばここ！というくらい有名店です。

そのため、お昼時には大行列ができるので注意が必要です。ただ、

店内はとて広く、ゆったりした空間です。

ここの一押しは何と言っても「鮭いくら釜飯」最後まで崩れない、

いくら絶妙なプチプチ感と鮭の風味がよくマッチしています。

素材の味を活かしつつもしっかりとした味で、最後まで飽きなく食べられます。

セットメニューにするとボリュームで男の人でも大満足間違いなし！



最後は**阿賀野市の山清水**です。

店内は割とこじんまりした印象でしたが、大人数でも座れる席がいくつかありました。

ここでも鮭いらの親子釜飯にしましたが、新潟市で食べたものとは全く違う味わいでした。

ここはいくらがまるでお正月に出てくる時のように味がしっかりしていて、

ご飯も濃いめの味付けでした。鮭は少し出汁として味が抜けている印象がありましたが、

その分イクラの味が濃かったのでトータルバランスはよい印象でした！

月岡温泉が近かったり、白鳥で有名な瓢湖もあるので、ついでに観光もできちゃいます！



どれもとてもおいしく、それぞれのお店で個性があり、

きっと自分の好きな釜飯が見つかるはず！

ぜひ行ってみてください！

